

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【原山小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)良好な人間関係を形成し、共同体感覚をもって学ぶことができる資質・能力 (2)自分の能力や力を発揮し、自らの学びを調整することができる資質・能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)-1 学校課題研究を通じた、協働学習と個別最適な学習をバランスよく取り入れた授業改善【各単元】 (1)-2 つながりタイムにおけるコミュニケーションスキルの育成【月1回】 (2)課題解決の過程や単元の終末における、自他の学びの深まりや疑問など、学び方をふり返ることができる時間の設定。【各単元】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	<ul style="list-style-type: none"> ①調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③調査問題の終了報告 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> ①調査の振り返り ②調査問題の解説 ③調査問題の終了報告 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 	<ul style="list-style-type: none"> ③中間評価を経ての取組 ④調査結果を活用した授業

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②結果分析(学年・教科担当) ③児童生徒の実態把握 ④夏期職員研修等
↓		
学力向上策の 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ①調査結果分析 ②結果分析 ③児童生徒の実態把握 	<ul style="list-style-type: none"> ④夏期職員研修等

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)